

施策評価表（平成31年度）

1. 施策評価を行うための基本情報							
施策内容	(1) 施策名	地域に密着した商業展開への支援	施策コード	21101	施策主管部課	環境経済部 商業観光課	
	(2) 上位の政策 (基本計画の節)	商業の振興			関係課		
	(3) 節の目的	地域に密着した商業の活性化をすすめるとともに、新たな商業展開を支援します。					
	(4) 施策の目的・展開方向	地域に密着した商業の活性化を図るため、個店の専門性の強化や我孫子市ふるさと製品の開発などによる特色ある商店づくりや、買い物しやすい環境づくりなど、商業者が市民、農業者などのさまざまな主体と連携しながら、消費者ニーズにあった新たな商業展開が行えるよう支援します。また、我孫子の観光資源をいかした新たな商業の振興につながる取り組みを支援します。					
	(5) 施策の目標	いつまでに	令和 3年度				
		何（誰）を対象に	市内商業者				
		どういう状態に	地域に密着した商業展開が図られている				
(6) 施策実施上の課題と対応	・ 施策目標を達成するための新たな事業を立案・実施する必要がある。						
施策指標	(7) 指標	指標の設定理由					
	① 我孫子市ふるさと製品の品数	ふるさと産品を普及することにより、市内事業者の活性化、我孫子のPRにつながる。					
	② 空き店舗活用補助金交付件数	空き店舗を活用して新たな店舗が開店することにより地域の活性化につながる。					
	(8) 指標の目標値と実績値	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
	①	目標値	品	21	24	26	27
		実績値		21	25	26	
		達成率		100.00	104.17	100.00	
	②	目標値	件	12	12	7	7
		実績値		8	3	7	
		達成率		66.67	25.00	100.00	
③	目標値						
	実績値						
	達成率						
財源	年 度		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
	(9) 予算 (千円)	事業費	22,379	14,139	12,057	47,557	
		人件費	7,920	5,720	6,160	33,000	
		合 計	30,299	19,859	18,217	80,557	
	(10) 実績値 (千円)	事業費	22,379	14,139	12,057		
		人件費	7,920	5,720	6,160		
		合 計	30,299	19,859	18,217		

### 施策を構成する事務事業

事務事業名	商店街街路灯維持管理費補助事業				課名	商業観光課	
指標	商店街街路灯等維持管理費補助金を交付を受けた商業団体の数				政策・経常	□政策 ■経常 □なし	
現況値	12	目標値	12	単位	数	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値		達成率				予算額	1,189
事務事業の施策への貢献度	○高い ○普通 ○低い			評価	実績値		
事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)							

事務事業名	商業活性化策の推進				課名	商業観光課	
指標	事業推進計画に位置づけた事業の実施割合				政策・経常	□政策 ■経常 □なし	
現況値	100	目標値	100	単位	%	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値		達成率				予算額	956
事務事業の施策への貢献度	○高い ○普通 ○低い			評価	実績値		
事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)							

事務事業名	空き店舗活用補助事業				課名	商業観光課	
指標	制度の見直し進捗率				政策・経常	■政策 □経常 □なし	
現況値	20	目標値	100	単位	%	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値		達成率				予算額	1,693
事務事業の施策への貢献度	○高い ○普通 ○低い			評価	実績値		
事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)							

事務事業名	我孫子市ふるさと産品育成事業				課名	商業観光課	
指標	「我孫子市ふるさと産品」推奨品の品数				政策・経常	□政策 ■経常 □なし	
現況値	25	目標値	27	単位	品	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値		達成率				予算額	400
事務事業の施策への貢献度	○高い ○普通 ○低い			評価	実績値		
事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)							

事務事業名	我孫子市プレミアム付商品券事業				課名	商業観光課	
指標	対象者が購入した商品券の使用実績率				政策・経常	■政策 □経常 □なし	
現況値	0	目標値	100	単位	%	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値		達成率				予算額	43,319
事務事業の施策への貢献度	○高い ○普通 ○低い			評価	実績値		
事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)							

## 2. 施策のチェック (DO+CHECK)

施策チェック項目	①節の目的達成に貢献しているか(施策が効果的な手段になっているか)
	②社会状況、環境変化や市民ニーズに適合しているか(施策展開の見直しや新たな施策の展開など)
	③施策目標の設定は妥当か
	④施策を推進するために有効な事業を実施しているか
	⑤市民との協働は考えられないか
	⑥事業への財源配分は適切か
	⑦事業への人員配置は適切か

事前評価	
施策主管課長	施策主管部長
地域に密着した商業の活性化を進めるため、空き店舗の解消や街路灯維持への支援、ふるさと製品の育成など、商店や商店会への支援は必要である。	地域に密着した商業の活性化を進めるため、地元商店会を支援する施策は必要である。
行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向
➡	



事後評価	
施策主管課長	施策主管部長
改善検討	○要 ○不要
施策展開の改善点と展開方向	



2次評価	
行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向
➡	

施策評価表（平成31年度）

1. 施策評価を行うための基本情報						
施策内容	(1) 施策名	商業団体の活動への支援	施策コード	21102	施策主管部課	環境経済部 商業観光課
	(2) 上位の政策 (基本計画の節)	商業の振興			関係課	
	(3) 節の目的	地域に密着した商業の活性化をすすめるとともに、新たな商業展開を支援します。				
	(4) 施策の目的・展開方向	商業の活性化を図るため、商工会や商店会などの商業団体が、市民、農業者などと連携しながら行う、地域に密着したイベントなどの活動を支援します。				
	(5) 施策の目標	いつまでに	令和 3年度			
		何（誰）を対象に	商業団体と市民や農業者			
どういう状態に		相互の連携により、商業が活性化している				
(6) 施策実施上の課題と対応	商工会の活性化を図ること。					

施策指標	(7) 指標	指標の設定理由					
	① 商業団体のイベント数	イベントを実施することにより、商業者及びまちの活性化につながるため。					
	(8) 指標の目標値と実績値	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
	①	目標値	件	9	9	9	9
		実績値		9	9	9	
		達成率		100.00	100.00	100.00	
	②	目標値					
		実績値					
達成率							
③	目標値						
	実績値						
	達成率						

財源	年 度		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	(9) 予算 (千円)	事業費	13,760	13,760	13,760	13,760
		人件費	7,480	7,480	5,896	3,960
		合 計	21,240	21,240	19,656	17,720
	(10) 実績値 (千円)	事業費	13,760	13,760	13,760	
		人件費	7,480	7,480	5,896	
合 計		21,240	21,240	19,656		

### 施策を構成する事務事業

事務事業名	商工会育成事業				課名	商業観光課	
指標	我孫子市商工会への加入率				政策・経常	□政策 ■経常 □なし	
現況値	49.3	目標値	50	単位	%	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値		達成率				予算額	12,160
事務事業の施策への貢献度	○高い ○普通 ○低い			評価	実績値		
事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)							

事務事業名	我孫子市産業まつり				課名	商業観光課	
指標	来場者数				政策・経常	□政策 ■経常 □なし	
現況値	16,000	目標値	16,000	単位	人	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値		達成率				予算額	1,600
事務事業の施策への貢献度	○高い ○普通 ○低い			評価	実績値		
事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)							

## 2. 施策のチェック (DO+CHECK)

施策チェック項目	①節の目的達成に貢献しているか(施策が効果的な手段になっているか)
	②社会状況、環境変化や市民ニーズに適合しているか(施策展開の見直しや新たな施策の展開など)
	③施策目標の設定は妥当か
	④施策を推進するために有効な事業を実施しているか
	⑤市民との協働は考えられないか
	⑥事業への財源配分は適切か
	⑦事業への人員配置は適切か

### 事前評価

施策主管課長	施策主管部長
商業活動団体への支援は、地域の産業の活性化のために必要不可欠である。支援の方法については、その妥当性を検証しながら進めていく必要がある。	商業活動団体への支援は、地域の産業の活性化のために必要不可欠である。
行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向
→	



### 事後評価

施策主管課長	施策主管部長
改善検討	○要 ○不要
施策展開の改善点と展開方向	



### 2次評価

行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向
→	

施策評価表（平成31年度）

1. 施策評価を行うための基本情報							
施策内容	(1) 施策名	観光資源をいかした地域産業の活性化	施策コード	21201	施策主管部課	環境経済部 商業観光課	
	(2) 上位の政策 (基本計画の節)	観光の創出			関係課		
	(3) 節の目的	我孫子の資源をいかした魅力ある観光を創出し、地域産業の活性化をすすめます。					
	(4) 施策の目的・展開方向	商業や農業などの地域産業の活性化を図るため、豊かな自然や農地、歴史・文化など既存の観光資源に加え、新たな観光資源の掘り起こしを行い、それらを積極的に活用していきます。また、我孫子市最大の観光資源である手賀沼周辺では、観光客をさらに呼び込み、もてなす環境づくりに取り組み、交流人口の拡大に努めます。					
	(5) 施策の目標	いつまでに	令和 3年度				
		何（誰）を対象に	市内外の多くの人々				
		どういう状態に	我孫子で楽しみ、交流人口が拡大している				
(6) 施策実施上の課題と対応	観光・イベント情報の効果的なPR手法を研究し、実践する必要がある。						
施策指標	(7) 指標	指標の設定理由					
	① 観光による交流人口数（3イベントの合計）	イベント来場者数を指標をすることで、イベントのニーズ等検証できる。（3イベント：ジャパンバードフェスティバル・手賀沼花火大会・産業まつり）					
	② 観光による交流人口数（4施設の合計）	施設来場者を指標とすることにより交流人口の推移を確認し、交流人口の拡大を進めていく。（4施設：鳥の博物館・手賀沼親水広場・東我孫子カントリークラブ・我孫子ゴルフ倶楽部）					
	(8) 指標の目標値と実績値	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
	①	目標値	人	216,500	217,000	217,000	217,500
		実績値		206,500	200,000	216,000	
		達成率		95.38	92.17	99.54	
	②	目標値	人	202,000	210,000	450,000	450,000
		実績値		148,430	450,530	500,746	
		達成率		73.48	214.54	111.28	
③	目標値						
	実績値						
	達成率						
財源	年 度		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
	(9) 予算 (千円)	事業費	24,862	23,888	26,508	26,397	
		人件費	22,000	22,880	24,640	25,960	
		合 計	46,862	46,768	51,148	52,357	
	(10) 実績値 (千円)	事業費	24,862	23,888	26,508		
		人件費	22,000	22,880	24,640		
合 計		46,862	46,768	51,148			

**施策を構成する事務事業**

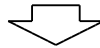
事務事業名	手賀沼周遊レンタサイクル・ミニSL事業				課名	商業観光課	
指標	利用者数				政策・経常	■政策 ■経常 □なし	
現況値	32,729	目標値	35,000	単位	人	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値		達成率				予算額	12,295
事務事業の施策への貢献度	○高い ○普通 ○低い			評価		実績値	
事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)							
事務事業名	手賀沼花火大会				課名	商業観光課	
指標	来場者数				政策・経常	□政策 ■経常 □なし	
現況値	160,000	目標値	160,000	単位	人	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値		達成率				予算額	9,928
事務事業の施策への貢献度	○高い ○普通 ○低い			評価		実績値	
事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)							
事務事業名	水生植物園の管理運営				課名	商業観光課	
指標	来場者数				政策・経常	□政策 ■経常 □なし	
現況値	15,000	目標値	15,000	単位	人	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値		達成率				予算額	2,380
事務事業の施策への貢献度	○高い ○普通 ○低い			評価		実績値	
事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)							
事務事業名	TEGAスタンプラリー				課名	商業観光課	
指標	スタンプラリー応募人数				政策・経常	□政策 ■経常 □なし	
現況値	2,148	目標値	2,200	単位	人	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値		達成率				予算額	400
事務事業の施策への貢献度	○高い ○普通 ○低い			評価		実績値	
事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)							
事務事業名	観光振興策の推進				課名	商業観光課	
指標	観光振興計画の年度ごとにおける推進進捗率				政策・経常	■政策 ■経常 □なし	
現況値	100	目標値	100	単位	%	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値		達成率				予算額	778
事務事業の施策への貢献度	○高い ○普通 ○低い			評価		実績値	
事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)							
事務事業名	マスコットキャラクターの活用				課名	商業観光課	
指標	キャラクターの着ぐるみ貸出件数				政策・経常	□政策 ■経常 □なし	
現況値	120	目標値	130	単位	回	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値		達成率				予算額	136
事務事業の施策への貢献度	○高い ○普通 ○低い			評価		実績値	
事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)							
事務事業名	あびこカップまつり				課名	商業観光課	
指標	来場者数				政策・経常	□政策 ■経常 □なし	
現況値	15,000	目標値	16,500	単位	人	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値		達成率				予算額	480
事務事業の施策への貢献度	○高い ○普通 ○低い			評価		実績値	
事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)							



## 2. 施策のチェック (DO+CHECK)

施策チェック項目	①節の目的達成に貢献しているか(施策が効果的な手段になっているか)
	②社会状況、環境変化や市民ニーズに適合しているか(施策展開の見直しや新たな施策の展開など)
	③施策目標の設定は妥当か
	④施策を推進するために有効な事業を実施しているか
	⑤市民との協働は考えられないか
	⑥事業への財源配分は適切か
	⑦事業への人員配置は適切か

事前評価	
施策主管課長	施策主管部長
観光の創出のためには、手賀沼をはじめ市内各所での策を講じ、実行することは有効である。事業を遂行するためには、さらなる人員の強化が必要と考えられる。	観光の創出のためには、手賀沼をはじめ市内各所での策を講じ、実行することは有効である。
行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向
→	



事後評価	
施策主管課長	施策主管部長
改善検討	○要 ○不要
施策展開の改善点と展開方向	



2次評価	
行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向
→	

施策評価表（平成31年度）

1. 施策評価を行うための基本情報							
施策内容	(1) 施策名	観光やイベントなどの地域情報の発信	施策コード	21202	施策主管部課	環境経済部 商業観光課	
	(2) 上位の政策 (基本計画の節)	観光の創出			関係課		
	(3) 節の目的	我孫子の資源をいかした魅力ある観光を創出し、地域産業の活性化をすすめます。					
	(4) 施策の目的・展開方向	多くの方が我孫子で楽しめるよう、手賀沼、利根川などの豊かな自然や歴史・文化などの観光資源をはじめ、ジャパンバードフェスティバルなどのイベント情報や飲食店などの地域情報を、我孫子インフォメーションセンターを中心に、広報や市ウェブサイト、SNS等も活用して、絶えず市内外へ発信します。					
	(5) 施策の目標	いつまでに	令和 3年度				
		何（誰）を対象に	市内外の人々				
		どういう状態に	観光やイベントなどの地域情報が絶えず発信されている				
(6) 施策実施上の課題と対応	観光・イベント情報の効果的なPR手法を研究し、実践する必要がある。						
施策指標	(7) 指標	指標の設定理由					
	① アビシルベの来館者数	来館者数を指標とすることで、PR効果が期待できる。					
	② アビシルベのHPアクセス数	アビシルベのHPのアクセス数は、どのくらい発信した情報がキャッチされているかが計れる。					
	(8) 指標の目標値と実績値	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
	①	目標値	人	31,500	31,600	41,850	41,875
		実績値		41,794	41,803	47,228	
		達成率		132.68	132.29	112.85	
	②	目標値	件	98,000	99,000	100,000	102,000
		実績値		134,000	93,579	84,065	
		達成率		136.73	94.52	84.07	
③	目標値						
	実績値						
	達成率						
財源	年 度		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
	(9) 予算 (千円)	事業費	23,178	23,076	22,962	26,463	
		人件費	1,320	2,200	2,464	2,200	
		合 計	24,498	25,276	25,426	28,663	
	(10) 実績値 (千円)	事業費	23,178	23,076	22,962		
		人件費	1,320	2,200	2,464		
		合 計	24,498	25,276	25,426		

**施策を構成する事務事業**

事務事業名	我孫子インフォメーションセンター運営事業			課名	商業観光課		
指標	我孫子インフォメーションセンターの来館者数			政策・経常	<input checked="" type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし		
現況値	41,803	目標値	41,850	単位	人	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値		達成率				予算額	26,463
事務事業の施策への貢献度	<input type="radio"/> 高い <input type="radio"/> 普通 <input type="radio"/> 低い			評価		実績値	
事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）							

## 2. 施策のチェック (DO+CHECK)

施策チェック項目	①節の目的達成に貢献しているか(施策が効果的な手段になっているか)
	②社会状況、環境変化や市民ニーズに適合しているか(施策展開の見直しや新たな施策の展開など)
	③施策目標の設定は妥当か
	④施策を推進するために有効な事業を実施しているか
	⑤市民との協働は考えられないか
	⑥事業への財源配分は適切か
	⑦事業への人員配置は適切か

事前評価	
施策主管課長	施策主管部長
観光やイベントなどの地域情報を発信するため、指定管理者であるインフォメーションセンターを置くことは非常に有効である。	観光やイベントなどの地域情報を発信するため、指定管理者であるインフォメーションセンターを置くことは非常に有効である。
行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向
➡	



事後評価	
施策主管課長	施策主管部長
改善検討	○要 ○不要
施策展開の改善点と展開方向	



2次評価	
行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向
➡	

施策評価表（平成31年度）

1. 施策評価を行うための基本情報						
施策内容	(1) 施策名	住工混在の解消に向けた企業の集団化	施策コード	21301	施策主管部課	環境経済部 企業立地推進課
	(2) 上位の政策 (基本計画の節)	工業の振興			関係課	
	(3) 節の目的	企業間や研究機関との連携などにより地元企業の活性化をすすめるとともに、工場や作業場の集団化をすすめて、工業の振興をはかります。				
	(4) 施策の目的・展開方向	住宅地に点在している工場等の解消を図り、企業相互間の関連性を強め、相乗効果で企業が活性化できるよう、企業の集団化に取り組みます。				
	(5) 施策の目標	いつまでに	令和 3年度			
		何（誰）を対象に	市内の工業、製造業系の企業			
どういう状態に		企業の集団化の機運が高まっている				
(6) 施策実施上の課題と対応	庁内推進体制の確立。					


施策指標	(7) 指標	指標の設定理由					
	① 集団化が完了した企業数	集団化が完了した企業数を指標とすることで、住工混在の解消と集団化事業の進捗状況を把握することができるため					
	(8) 指標の目標値と実績値	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
	①	目標値	社	6	6	6	6
		実績値		0	0	0	0
		達成率		0.00	0.00	0.00	0.00
	②	目標値					
		実績値					
		達成率					
	③	目標値					
実績値							
達成率							

財源	年 度		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	(9) 予算 (千円)	事業費	264	0	0	0
		人件費	9,064	0	0	0
		合 計	9,328	0	0	0
	(10) 実績値 (千円)	事業費	264	0	0	0
		人件費	9,064	0	0	0
合 計		9,328	0	0	0	

## 2. 施策のチェック (DO+CHECK)

施策チェック項目	①節の目的達成に貢献しているか(施策が効果的な手段になっているか)
	②社会状況、環境変化や市民ニーズに適合しているか(施策展開の見直しや新たな施策の展開など)
	③施策目標の設定は妥当か
	④施策を推進するために有効な事業を実施しているか
	⑤市民との協働は考えられないか
	⑥事業への財源配分は適切か
	⑦事業への人員配置は適切か

### 事前評価

施策主管課長	施策主管部長
行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向
	




### 事後評価

施策主管課長	施策主管部長
改善検討	○要 ○不要
施策展開の改善点と展開方向	



### 2次評価

行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向
	

施策評価表（平成31年度）

1. 施策評価を行うための基本情報						
施策内容	(1) 施策名	地元企業の活性化に向けた支援	施策コード	21302	施策主管部課	環境経済部 企業立地推進課
	(2) 上位の政策 (基本計画の節)	工業の振興			関係課	
	(3) 節の目的	企業間や研究機関との連携などにより地元企業の活性化をすすめるとともに、工場や作業場の集団化をすすめて、工業の振興をはかります。				
	(4) 施策の目的・展開方向	地元企業が活性化するよう、融資制度の充実を図るなど、必要な支援策の整備に取り組むとともに、市内金融機関や千葉県産業振興センターなどの企業支援機関と連携し、中小企業の経営の安定化や設備の拡充を支援します。				
	(5) 施策の目標	いつまでに	令和 3年度			
		何（誰）を対象に	市内中小企業			
どういう状態に		経営の安定化や設備の拡充が進んでいる				
(6) 施策実施上の課題と対応	市内金融機関との連携強化。					

施策指標	(7) 指標	指標の設定理由					
	① 融資申込件数に対する貸付実行件数の割合	貸付実行件数の割合を指標とすることで、制度の活用状況を把握することができるため					
	② 設備の拡充に対する支援策の数	設備の拡充に対する支援策数を指標とすることによって、支援体制の強化を図るため					
	(8) 指標の目標値と実績値	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
	①	目標値	%	90	90	90	100
		実績値		95.4	92.6	100	
		達成率		106.00	102.89	111.11	
	②	目標値	件	1	1	1	1
		実績値		1	1	1	
		達成率		100.00	100.00	100.00	
③	目標値						
	実績値						
	達成率						

財源	年 度		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	(9) 予算 (千円)	事業費	143,974	144,589	143,214	142,873
		人件費	5,016	3,872	3,872	4,664
		合 計	148,990	148,461	147,086	147,537
	(10) 実績値 (千円)	事業費	143,974	144,589	143,214	
		人件費	5,016	3,872	3,872	
合 計		148,990	148,461	147,086		

**施策を構成する事務事業**

事務事業名	永年勤続表彰				課名	企業立地推進課	
指標	表彰者数				政策・経常	□政策 ■経常 □なし	
現況値	2	目標値	4	単位	人	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値		達成率				予算額	1
事務事業の施策への貢献度	○高い ○普通 ○低い			評価	実績値		
事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)							

事務事業名	中小企業への資金融資				課名	企業立地推進課	
指標	利子補給件数				政策・経常	□政策 ■経常 □なし	
現況値	290	目標値	310	単位	件	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値		達成率				予算額	141,588
事務事業の施策への貢献度	○高い ○普通 ○低い			評価	実績値		
事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)							

事務事業名	中小企業退職金共済金補助金				課名	企業立地推進課	
指標	補助対象者数				政策・経常	□政策 ■経常 □なし	
現況値	83	目標値	85	単位	人	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値		達成率				予算額	1,284
事務事業の施策への貢献度	○高い ○普通 ○低い			評価	実績値		
事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)							



## 2. 施策のチェック (DO+CHECK)

施策チェック項目	①節の目的達成に貢献しているか(施策が効果的な手段になっているか)
	②社会状況、環境変化や市民ニーズに適合しているか(施策展開の見直しや新たな施策の展開など)
	③施策目標の設定は妥当か
	④施策を推進するために有効な事業を実施しているか
	⑤市民との協働は考えられないか
	⑥事業への財源配分は適切か
	⑦事業への人員配置は適切か

事前評価	
施策主管課長	施策主管部長
融資制度の充実を図り、地元企業の支援を行うことで、経営の安定化等を図るために必要である。	上位施策の目標達成のため、効果的、効率的な施策である。
行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向
➡	



事後評価	
施策主管課長	施策主管部長
改善検討	○要 ○不要
施策展開の改善点と展開方向	



2次評価	
行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向
➡	

施策評価表（平成31年度）

1. 施策評価を行うための基本情報							
施策内容	(1) 施策名	新たな企業立地や起業・創業の支援	施策コード	21401	施策主管部課	環境経済部 企業立地推進課	
	(2) 上位の政策 (基本計画の節)	新たな産業の振興と雇用の安定・創出			関係課		
	(3) 節の目的	新たな企業の進出や起業を支援することで、まちに活力を生み出す産業振興をはかります。これにより、市内に働ける場をつくりだします。					
	(4) 施策の目的・展開方向	我孫子市企業立地方針に基づいた新たな企業の立地支援策や企業立地を支援する体制を整備して、まちに活力を生み出す産業振興を進めます。また、市内での多様な主体から生まれる起業や事業者による創業への相談体制の充実を図り、新たな産業の育成に努めます。					
	(5) 施策の目標	いつまでに	令和 3年度				
		何（誰）を対象に	市内外の企業				
どういう状態に		新たな企業の進出や起業・創業しやすい環境が整備されている					
(6) 施策実施上の課題と対応	制度のPRを徹底する。						
施策指標	(7) 指標	指標の設定理由					
	① 新たな企業の立地支援策の策定	支援策の策定件数を指標とすることによって、支援体制の強化を図るため					
	② 起業・創業の累計件数	累計件数を指標とすることによって、創業に対する支援や相談体制の充実を図るため					
	(8) 指標の目標値と実績値	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
	①	目標値	件	1	1	1	1
		実績値		0	0	0	
		達成率		0.00	0.00	0.00	
	②	目標値	件	10	15	20	25
		実績値		9	18	23	
		達成率		90.00	120.00	115.00	
③	目標値						
	実績値						
	達成率						
財源	年 度		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
	(9) 予算 (千円)	事業費	5,454	11,754	6,918	5,869	
		人件費	11,440	18,480	17,600	17,424	
		合 計	16,894	30,234	24,518	23,293	
	(10) 実績値 (千円)	事業費	5,454	11,754	6,918		
		人件費	11,440	18,480	17,600		
合 計		16,894	30,234	24,518			

**施策を構成する事務事業**

事務事業名	企業が進出・操業しやすい環境づくり（住工混在の解消、企業が進出				課名	企業立地推進課	
指標	企業立地方針の見直し策定の進捗状況				政策・経常	□政策 ■経常 □なし	
現況値	0	目標値	100	単位	%	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値		達成率				予算額	335
事務事業の施策への貢献度	○高い ○普通 ○低い			評価	実績値		
事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）							

事務事業名	起業・創業の支援				課名	企業立地推進課	
指標	起業・創業した件数				政策・経常	■政策 ■経常 □なし	
現況値	5	目標値	10	単位	件	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値		達成率				予算額	5,534
事務事業の施策への貢献度	○高い ○普通 ○低い			評価	実績値		
事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）							

## 2. 施策のチェック (DO+CHECK)

施策チェック項目	①節の目的達成に貢献しているか(施策が効果的な手段になっているか)
	②社会状況、環境変化や市民ニーズに適合しているか(施策展開の見直しや新たな施策の展開など)
	③施策目標の設定は妥当か
	④施策を推進するために有効な事業を実施しているか
	⑤市民との協働は考えられないか
	⑥事業への財源配分は適切か
	⑦事業への人員配置は適切か

### 事前評価

施策主管課長	施策主管部長
新たな企業の立地・住工混在の解消や創業に対する支援は、まさに活力を生み出すためには必要であることから、環境の整備や効果的な支援策の検討を行う。	上位施策の目標達成のため、効果的、効率的な施策である。
行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向
→	



### 事後評価

施策主管課長	施策主管部長
改善検討	○要 ○不要
施策展開の改善点と展開方向	



### 2次評価

行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向
→	

施策評価表（平成31年度）

1. 施策評価を行うための基本情報						
施策内容	(1) 施策名	就労支援の充実	施策コード	21402	施策主管部課	環境経済部 企業立地推進課
	(2) 上位の政策 (基本計画の節)	新たな産業の振興と雇用の安定・創出			関係課	
	(3) 節の目的	新たな企業の進出や起業を支援することで、まちに活力を生み出す産業振興をはかります。これにより、市内に働ける場をつくりだします。				
	(4) 施策の目的・展開方向	雇用の安定を図るため、ハローワークや千葉県と連携しながら、求職者を対象とした我孫子市地域職業相談室による雇用相談を充実するとともに、子育て中の母親や中高年者を対象とした千葉県ジョブサポートセンターによる再就職支援セミナーを開催するなど、就労支援の充実を図ります。				
	(5) 施策の目標	いつまでに	令和 3年度			
		何（誰）を対象に	市内や近隣の求職者			
どういう状態に		雇用機会が拡大されている				
(6) 施策実施上の課題と対応	地域職業相談室について、PRを徹底する。					

施策指標	(7) 指標	指標の設定理由					
	① 地域職業相談室の紹介者のうちの実際の就職者	就職者数を指標とすることで、就職状況を把握することができる。					
	(8) 指標の目標値と実績値	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
	①	目標値		15	15	15	15
		実績値	%	15.8	16.6	18.6	
		達成率		105.33	110.67	124.00	
	②	目標値					
		実績値					
達成率							
③	目標値						
	実績値						
	達成率						

財源	年 度		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	(9) 予算 (千円)	事業費	8,472	9,547	9,040	8,856
		人件費	3,960	4,488	5,368	5,016
		合 計	12,432	14,035	14,408	13,872
	(10) 実績値 (千円)	事業費	8,472	9,547	9,040	
		人件費	3,960	4,488	5,368	
合 計		12,432	14,035	14,408		

**施策を構成する事務事業**

事務事業名	地域職業相談室の運営				課名	企業立地推進課	
指標	年間相談者数				政策・経常	□政策 ■経常 □なし	
現況値	4,581	目標値	4,800	単位	人	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値		達成率				予算額	7,543
事務事業の施策への貢献度	○高い ○普通 ○低い			評価	実績値		

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

事務事業名	就労支援事業				課名	企業立地推進課	
指標	セミナーの開催数				政策・経常	□政策 ■経常 □なし	
現況値	9	目標値	9	単位	回	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値		達成率				予算額	1,313
事務事業の施策への貢献度	○高い ○普通 ○低い			評価	実績値		

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

## 2. 施策のチェック (DO+CHECK)

施策チェック項目	①節の目的達成に貢献しているか(施策が効果的な手段になっているか)
	②社会状況、環境変化や市民ニーズに適合しているか(施策展開の見直しや新たな施策の展開など)
	③施策目標の設定は妥当か
	④施策を推進するために有効な事業を実施しているか
	⑤市民との協働は考えられないか
	⑥事業への財源配分は適切か
	⑦事業への人員配置は適切か

事前評価	
施策主管課長	施策主管部長
雇用の安定及び創出を図るためには、雇用相談や幅広い年齢層を対象としたセミナーの開催等が必要である。	上位施策の目標達成のため、効果的、効率的な施策である。
行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向
→	



事後評価	
施策主管課長	施策主管部長
改善検討	○要 ○不要
施策展開の改善点と展開方向	



2次評価	
行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向
→	

施策評価表（平成31年度）

1. 施策評価を行うための基本情報						
施策内容	(1) 施策名	農業の生産性の維持・向上	施策コード	22101	施策主管部課	環境経済部 農政課
	(2) 上位の政策 (基本計画の節)	農業への支援と農業の持つ多面的機能の保全			関係課	農業委員会事務局
	(3) 節の目的	農業の生産性を高めるとともに、農産物のブランド化や加工、販売の工夫など、付加価値の高い農業が展開できるよう支援し、活力ある農業をめざします。また、農業支援をとおして、農業の持つ多面的機能を守っていきます。				
	(4) 施策の目的・展開方向	農業の生産性の維持・向上を図るため、農地中間管理機構等と連携した農用地の利用集積、農業用施設の適切な維持管理と整備・更新、近代的な農業用機械や施設設備の導入支援など、農業生産基盤と農業経営基盤の維持強化に向けた取り組みを進めます。				
	(5) 施策の目標	いつまでに	令和 3年度			
		何（誰）を対象に	農業生産者			
どういう状態に		農業生産基盤と農業経営基盤が維持・強化されている。				
(6) 施策実施上の課題と対応	農業用排水施設等の土地改良施設については老朽化が進んでおり、計画的な更新が必要である。県、土地改良区及び関係市と連携し、計画的な更新のための事業化を協議していくとともに、施設の機能を損なわないための適切な維持管理が必要である。また、農業経営基盤の強化のためには、担い手農家等に対する農業経営規模の拡大を進めるための支援を積極的に行っていくことが求められる。					

施策指標	(7) 指標	指標の設定理由					
	① 農地利用集積面積（累計）	事業の効果が明確に計測できる					
	(8) 指標の目標値と実績値	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
	①	目標値	ha	162.2	168.4	245.5	255.5
		実績値		206.1	235.5	0	
		達成率		127.07	139.85	0.00	
	②	目標値					
		実績値					
		達成率					
	③	目標値					
実績値							
達成率							

財源	年 度		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	(9) 予算 (千円)	事業費	59,667	57,665	98,429	95,393
		人件費	23,848	25,344	22,704	22,704
		合 計	83,515	83,009	121,133	118,097
	(10) 実績値 (千円)	事業費	59,667	57,665	98,429	
		人件費	23,848	25,344	22,704	
合 計		83,515	83,009	121,133		



**施策を構成する事務事業**

事務事業名	農業振興地域整備計画の管理				課名	農政課	
指標	変更相談・協議案件の処理率				政策・経常	□政策 ■経常 □なし	
現況値	0	目標値	100	単位	%	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値		達成率				予算額	198
事務事業の施策への貢献度	○高い ○普通 ○低い			評価	実績値		
事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)							

事務事業名	植物防疫業務				課名	農政課	
指標	水稲の10a当たり平均収量				政策・経常	□政策 ■経常 □なし	
現況値	515	目標値	515	単位	kg	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値		達成率				予算額	5,150
事務事業の施策への貢献度	○高い ○普通 ○低い			評価	実績値		
事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)							

事務事業名	水田農業構造改革対策事業				課名	農政課	
指標	生産数量目標達成率				政策・経常	□政策 ■経常 □なし	
現況値	55	目標値	60	単位	%	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値		達成率				予算額	2,771
事務事業の施策への貢献度	○高い ○普通 ○低い			評価	実績値		
事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)							

事務事業名	淡水魚かい類種苗放流事業への支援				課名	農政課	
指標	漁獲高				政策・経常	□政策 ■経常 □なし	
現況値	0	目標値	0	単位	kg	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値		達成率				予算額	100
事務事業の施策への貢献度	○高い ○普通 ○低い			評価	実績値		
事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)							

事務事業名	農業用排水施設維持管理				課名	農政課	
指標	負担金支出率				政策・経常	□政策 ■経常 □なし	
現況値	100	目標値	100	単位	%	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値		達成率				予算額	70,323
事務事業の施策への貢献度	○高い ○普通 ○低い			評価	実績値		
事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)							

事務事業名	農道整備				課名	農政課	
指標	負担金支出率				政策・経常	□政策 ■経常 □なし	
現況値	100	目標値	100	単位	%	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値		達成率				予算額	6,313
事務事業の施策への貢献度	○高い ○普通 ○低い			評価	実績値		
事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)							

事務事業名	農業資金利子補給				課名	農政課	
指標	利子補給件数/申込件数				政策・経常	□政策 ■経常 □なし	
現況値	0	目標値	100	単位	%	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値		達成率				予算額	66
事務事業の施策への貢献度	○高い ○普通 ○低い			評価	実績値		
事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)							

事務事業名	農地集積推進事業				課名	農政課	
指標	担い手農家への農用地集積				政策・経常	□政策 ■経常 □なし	
現況値	235.5	目標値	245.5	単位	ha	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値		達成率				予算額	7,586
事務事業の施策への貢献度	○高い ○普通 ○低い			評価	実績値		
事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)							

**施策を構成する事務事業**

事務事業名	遊休農地対策事業				課名	農政課	
指標	遊休農地等の復元面積				政策・経常	□政策 ■経常 □なし	
現況値	50	目標値	100	単位	a	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値		達成率				予算額	116
事務事業の施策への貢献度	○高い ○普通 ○低い			評価		実績値	
事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)							

事務事業名	鶏伝染病対策事業				課名	農政課	
指標	補助金支出件数				政策・経常	□政策 ■経常 □なし	
現況値	2	目標値	2	単位	件	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値		達成率				予算額	506
事務事業の施策への貢献度	○高い ○普通 ○低い			評価		実績値	
事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)							

事務事業名	幹線排水路護岸改修(利根地区)				課名	農政課	
指標	負担金支出済率				政策・経常	□政策 ■経常 □なし	
現況値	0	目標値	100	単位	%	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値		達成率				予算額	1,000
事務事業の施策への貢献度	○高い ○普通 ○低い			評価		実績値	
事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)							


事務事業名	手賀沼地域農業農村整備事業				課名	農政課	
指標	負担金支出済率				政策・経常	□政策 ■経常 □なし	
現況値	100	目標値	100	単位	%	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値		達成率				予算額	30
事務事業の施策への貢献度	○高い ○普通 ○低い			評価		実績値	
事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)							

事務事業名	農地基本台帳の整備				課名	農業委員会事務局	
指標	期限内回収率				政策・経常	□政策 ■経常 □なし	
現況値	70	目標値	75	単位	%	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値		達成率				予算額	1,234
事務事業の施策への貢献度	○高い ○普通 ○低い			評価		実績値	
事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)							

## 2. 施策のチェック (DO+CHECK)

施策チェック項目	①節の目的達成に貢献しているか(施策が効果的な手段になっているか)
	②社会状況、環境変化や市民ニーズに適合しているか(施策展開の見直しや新たな施策の展開など)
	③施策目標の設定は妥当か
	④施策を推進するために有効な事業を実施しているか
	⑤市民との協働は考えられないか
	⑥事業への財源配分は適切か
	⑦事業への人員配置は適切か

### 事前評価

施策主管課長	施策主管部長
行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向
	




### 事後評価

施策主管課長	施策主管部長
改善検討	○要 ○不要
施策展開の改善点と展開方向	



### 2次評価

行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向
	

施策評価表（平成31年度）

1. 施策評価を行うための基本情報						
施策内容	(1) 施策名	農業の付加価値を高める取り組みへの支援と担い手の育成	施策コード	22102	施策主管部課	環境経済部 農政課
	(2) 上位の政策 (基本計画の節)	農業への支援と農業の持つ多面的機能の保全			関係課	農業委員会事務局
	(3) 節の目的	農業の生産性を高めるとともに、農産物のブランド化や加工、販売の工夫など、付加価値の高い農業が展開できるよう支援し、活力ある農業をめざします。また、農業支援をとおして、農業の持つ多面的機能を守っていきます。				
	(4) 施策の目的・展開方向	生産者が意欲を持って農業経営に取り組めるよう、新品種・新品目・高品質栽培の導入などによる農産物のブランド化や加工品の開発、ネット販売や詰合せ販売など消費者ニーズに応えた販売方法の導入、大学や商工業者、NPO等とも連携した事業の展開など、農業の付加価値を高めるためのさまざまな取り組みを支援します。また、我孫子産の農産物や加工品等を市内外に広くPRし、販路の拡充を進めます。さらに、将来の農業経営に夢と希望が持てるよう、先進事例や成功事例、各種支援制度などの情報提供を積極的に行うことにより、事業展開のきっかけづくりをサポートし、農業の多様な担い手を育成します。				
	(5) 施策の目標	いつまでに	令和 3年度			
		何（誰）を対象に	農業生産者			
どういう状態に		農業の付加価値が高まり、生産者が意欲を持って農業経営に取り組んでいる。				
(6) 施策実施上の課題と対応	我孫子市農業は、従来、低湿地帯水田での水稲作が中心であり、畑作については、行商などの伝統もあることから小量多品目栽培が特徴となっている。したがって、産地形成がなされておらず、特産品と言われるものもない状況から、ブランド品開発等は今後の課題である。農業の付加価値を高めるためのさまざまな取り組みを支援する中で、そうした農業に取り組む意欲ある農業者を育成するとともに我孫子産の農産物や加工品等を市内外に広くPR、活力ある農業を育てていくことが求められる。					

施策指標	(7) 指標	指標の設定理由					
	① 認定農業者の人数	事業の効果が明確に計測できる					
	② 新規就農者の人数	事業の効果が明確に計測できる					
	(8) 指標の目標値と実績値	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
	①	目標値	人	36	37	38	39
		実績値		38	40	42	
		達成率		105.56	108.11	110.53	
	②	目標値	人	23	24	25	26
		実績値		24	24	24	
		達成率		104.35	100.00	96.00	
③	目標値						
	実績値						
	達成率						

財源	年 度		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	(9) 予算 (千円)	事業費	37,433	30,742	21,361	16,243
		人件費	9,152	9,064	9,064	9,064
		合 計	46,585	39,806	30,425	25,307
	(10) 実績値 (千円)	事業費	37,433	30,742	21,361	
		人件費	9,152	9,064	9,064	
合 計		46,585	39,806	30,425		

**施策を構成する事務事業**

事務事業名	認定農業者施設整備事業費補助事業				課名	農政課	
指標	認定農業者数				政策・経常	□政策 ■経常 □なし	
現況値	42	目標値	44	単位	人	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値		達成率				予算額	4,000
事務事業の施策への貢献度	○高い ○普通 ○低い			評価		実績値	
事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)							

事務事業名	県営担い手育成基盤整備事業				課名	農政課	
指標	負担金支出済率				政策・経常	□政策 ■経常 □なし	
現況値	70.8	目標値	76	単位	%	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値		達成率				予算額	5,048
事務事業の施策への貢献度	○高い ○普通 ○低い			評価		実績値	
事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)							

事務事業名	新規就農支援事業				課名	農政課	
指標	新規就農者数				政策・経常	□政策 ■経常 □なし	
現況値	21	目標値	22	単位	経営体	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値		達成率				予算額	6,695
事務事業の施策への貢献度	○高い ○普通 ○低い			評価		実績値	
事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)							

事務事業名	6次産業化推進事業				課名	農政課	
指標	農産物の加工施設を有する農業者数				政策・経常	□政策 ■経常 □なし	
現況値	5	目標値	6	単位	件	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値		達成率				予算額	500
事務事業の施策への貢献度	○高い ○普通 ○低い			評価		実績値	
事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)							

事務事業名	農家の婚活の支援				課名	農業委員会事務局	
指標	成婚もしくはおつきあいに発展した組数				政策・経常	□政策 □経常 ■なし	
現況値	0	目標値	1	単位	組	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値		達成率				予算額	0
事務事業の施策への貢献度	○高い ○普通 ○低い			評価		実績値	
事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)							

## 2. 施策のチェック (DO+CHECK)

施策チェック項目	①節の目的達成に貢献しているか(施策が効果的な手段になっているか)
	②社会状況、環境変化や市民ニーズに適合しているか(施策展開の見直しや新たな施策の展開など)
	③施策目標の設定は妥当か
	④施策を推進するために有効な事業を実施しているか
	⑤市民との協働は考えられないか
	⑥事業への財源配分は適切か
	⑦事業への人員配置は適切か

事前評価	
施策主管課長	施策主管部長
市内農家は概して小規模農家が大勢を占め、水稲作を軸とした収益性の低い農家の特徴から、担い手農家の育成が困難な状況である。認定農業者等の担い手農家の育成は、将来の我孫子市農業のカギを握るものであり、系統的に育成することが求められる。また、同時に、農家後継者、新規就農者、法人参入など多様な担い手の育成が必要である。	農家の高齢化・担い手不足は深刻な課題であり、認定農業者等の担い手農家の確保は急務である。また、農業は食糧の安定的な供給・自然環境などの環境保全機能といった公益的な機能を持つことから将来にわたる担い手農家の育成確保は極めて重要である。
行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向
→	



事後評価	
施策主管課長	施策主管部長
改善検討	○要 ○不要
施策展開の改善点と展開方向	



2次評価	
行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向
→	

施策評価表（平成31年度）

1. 施策評価を行うための基本情報							
施策内容	(1) 施策名	環境保全型農業の普及・支援	施策コード	22103	施策主管部課	環境経済部 農政課	
	(2) 上位の政策 (基本計画の節)	農業への支援と農業の持つ多面的機能の保全			関係課		
	(3) 節の目的	農業の生産性を高めるとともに、農産物のブランド化や加工、販売の工夫など、付加価値の高い農業が展開できるよう支援し、活力ある農業をめざします。また、農業支援をとおして、農業の持つ多面的機能を守っていきます。					
	(4) 施策の目的・展開方向	農業が持つ水源のかん養や洪水の防止、自然環境の保全、良好な景観の形成といった多面的機能を維持するため、こうした機能について市民の理解を深めるとともに、生産者と連携しながら環境保全型農業の普及・促進を図り、環境にやさしい農業に取り組みます。また、エコ農産物の栽培・供給に取り組む農家を積極的に支援し、育成します。					
	(5) 施策の目標	いつまでに	令和 3年度				
		何（誰）を対象に	環境保全型農業				
どういう状態に		普及している					
(6) 施策実施上の課題と対応	我孫子市においては、個々の農家では化学合成農薬や化学肥料を使用しないか又は使用を抑えた栽培に取り組んでいる者がいても、あえて有機JASやちばエコ農産物の認証を受けて販路開拓する農家は少ない。しかし、環境保全型の農業を普及することは、地産地消を推進し安全安心な農産物を消費者市民に提供していくうえで重要である。また、環境への寄与も大きい。よって、我孫子市としてのエコ農業推進計画を策定するとともに、県やJA等と連携して有機栽培等の普及に努めるものとする。						
施策指標	(7) 指標	指標の設定理由					
	① 「ちばエコ農産物」栽培の認証を受けた農業者数	事業の効果を明確に計測できる					
	(8) 指標の目標値と実績値	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
	①	目標値	人	47	49	51	52
		実績値		48	44	47	
		達成率		102.13	89.80	92.16	
	②	目標値					
		実績値					
		達成率					
	③	目標値					
実績値							
達成率							
財源	年 度		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
	(9) 予算 (千円)	事業費	12,475	15,496	16,699	15,735	
		人件費	4,048	4,048	2,728	3,608	
		合 計	16,523	19,544	19,427	19,343	
	(10) 実績値 (千円)	事業費	12,475	15,496	16,699		
		人件費	4,048	4,048	2,728		
合 計		16,523	19,544	19,427			

**施策を構成する事務事業**

事務事業名	有機栽培等農業者支援事業				課名	農政課	
指標	有機栽培等農業に取り組む経営体数				政策・経常	■政策 ■経常 □なし	
現況値	47	目標値	51	単位	経営体	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値		達成率				予算額	15,735
事務事業の施策への貢献度	○高い ○普通 ○低い			評価	実績値		
事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)							



## 2. 施策のチェック (DO+CHECK)

施策チェック項目	①節の目的達成に貢献しているか(施策が効果的な手段になっているか)
	②社会状況、環境変化や市民ニーズに適合しているか(施策展開の見直しや新たな施策の展開など)
	③施策目標の設定は妥当か
	④施策を推進するために有効な事業を実施しているか
	⑤市民との協働は考えられないか
	⑥事業への財源配分は適切か
	⑦事業への人員配置は適切か

事前評価	
施策主管課長	施策主管部長
有機栽培や特別栽培は、多くの手間と経費を要するため、高齢化と資材等負担で多くの困難を抱える農家に広く普及することは、容易ではない。しかし、市が進める地産地消の推進と合わせ、栽培方法の支援や経費負担軽減支援を行うことで、裾野を広げることが可能である。	環境保全型農業の普及は、地産地消推進の要となるものであり、広く普及することが重要である。
行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向



事後評価	
施策主管課長	施策主管部長
改善検討	○要 ○不要
施策展開の改善点と展開方向	



2次評価	
行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向

施策評価表（平成31年度）

1. 施策評価を行うための基本情報							
施策内容	(1) 施策名	地産地消の推進と農によるにぎわいづくり	施策コード	22201	施策主管部課	環境経済部 農政課	
	(2) 上位の政策 (基本計画の節)	地域と連携した農業の育成			関係課		
	(3) 節の目的	生産者と消費者がお互いに信頼し協力し合うことで、品質と安全性の高い地元農産物が地元を中心に消費される農業を確立します。					
	(4) 施策の目的・展開方向	地元農産物を地域内で消費する地産地消を推進するとともに、市の交流人口を増加させる役割を担う農業拠点施設を整備し、消費者ニーズに対応した安全・安心な農産物を供給します。また、食育を推進するため、学校給食などへの地元農産物の供給や、食と農に関する情報提供・人材育成などに積極的に取り組みます。					
	(5) 施策の目標	いつまでに	令和 3年度				
		何（誰）を対象に	農産物				
どういう状態に		地産地消が進んでいる					
(6) 施策実施上の課題と対応	地域と連携した農業の育成のためには、生産者と消費者がお互いに信頼し協力し合うことが重要であり課題である。あびこ型「地産地消」推進協議会と連携を図りながら信頼と協力関係を築いていくことが求められる。						

施策指標	(7) 指標	指標の設定理由					
	① あびこ型「地産地消」推進協議会会員数	事業の効果が明確に計測できる。					
	② 手賀沼親水広場・農業拠点施設の年間延利用者数	事業の効果が明確に計測できる。					
	③ 学校給食への地元野菜供給量	事業の効果が明確に計測できる。					
	(8) 指標の目標値と実績値	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
	①	目標値	人	200	205	210	215
		実績値		173	153	152	
		達成率		86.50	74.63	72.38	
	②	目標値	人	0	250,000	300,000	350,000
		実績値		0	304,820	467,551	
達成率		0		121.93	155.85		
③	目標値	kg	19,000	19,000	19,000	19,000	
	実績値		16,533	15,980	15,262		
	達成率		87.02	84.11	80.33		

財源	年 度		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	(9) 予算 (千円)	事業費	235,821	12,331	5,264	6,433
		人件費	12,056	12,056	13,200	12,320
		合 計	247,877	24,387	18,464	18,753
	(10) 実績値 (千円)	事業費	235,821	12,331	5,264	
		人件費	12,056	12,056	13,200	
合 計		247,877	24,387	18,464		

**施策を構成する事務事業**

事務事業名	あびこ型「地産地消」推進協議会の充実				課名	農政課	
指標	あびこ型「地産地消」推進協議会の会員数				政策・経常	□政策 ■経常 □なし	
現況値	153	目標値	160	単位	人	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値		達成率				予算額	3,200
事務事業の施策への貢献度	○高い ○普通 ○低い			評価	実績値		
事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)							

事務事業名	農業拠点施設維持管理事業				課名	農政課	
指標	農業拠点施設の年間延べ利用者数				政策・経常	■政策 ■経常 □なし	
現況値	0	目標値	200,000	単位	人	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値		達成率				予算額	3,233
事務事業の施策への貢献度	○高い ○普通 ○低い			評価	実績値		
事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)							

## 2. 施策のチェック (DO+CHECK)

施策チェック項目	①節の目的達成に貢献しているか(施策が効果的な手段になっているか)
	②社会状況、環境変化や市民ニーズに適合しているか(施策展開の見直しや新たな施策の展開など)
	③施策目標の設定は妥当か
	④施策を推進するために有効な事業を実施しているか
	⑤市民との協働は考えられないか
	⑥事業への財源配分は適切か
	⑦事業への人員配置は適切か

事前評価	
施策主管課長	施策主管部長
あびこ型「地産地消」推進協議会の活動を強化し、学校給食への地場産野菜の供給拡大、消費者・農家の交流拡大など、食育推進とともに、消費者・農家の信頼関係の構築を行っていくことが重要である。また、農業拠点施設の運営を通し、農業者の所得向上と消費者ニーズに対応した安全・安心な農産物を供給していくことが必要である。	農産物の地産地消を進めることは、消費者ニーズに応えた安全安心な農産物を消費者市民に提供し、食育推進にもつながる重要な事業であり、積極的に取り組むことが必要である。
行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向
➡	



事後評価	
施策主管課長	施策主管部長
改善検討	○要 ○不要
施策展開の改善点と展開方向	



2次評価	
行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向
➡	

施策評価表（平成31年度）

1. 施策評価を行うための基本情報							
施策内容	(1) 施策名	農業とのふれあいや生産者との交流の促進	施策コード	22202	施策主管部課	環境経済部 農政課	
	(2) 上位の政策 (基本計画の節)	地域と連携した農業の育成			関係課		
	(3) 節の目的	生産者と消費者がお互いに信頼し協力し合うことで、品質と安全性の高い地元農産物が地元を中心に消費される農業を確立します。					
	(4) 施策の目的・展開方向	多くの人が、生産者と身近な場で交流し、農業に親しみ、農業を楽しみ、農業を育むことができるよう、市民農園や農家開設型ふれあい体験農園などの農業体験の場の提供を進めます。また、農業拠点施設を活用し、農業まつりなどの生産者との交流の機会や農業に関するさまざまな情報を積極的に提供します。					
	(5) 施策の目標	いつまでに	令和 3年度				
		何（誰）を対象に	市民				
どういう状態に		農業とふれあい、生産者との交流が進んでいる。					
(6) 施策実施上の課題と対応	市民が身近で農業を理解するためには、消費者・市民が直接農産物栽培に取り組み、農家とも直接交流することが重要である。そのための場として、市民農園などの体験ほ場や農家と交流できるイベントなどの機会を提供する必要がある。						

施策指標	(7) 指標	指標の設定理由					
	① 農家開設型ふれあい農園の利用者数	事業の効果が明確に計測できる。					
	(8) 指標の目標値と実績値	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
	①	目標値	人	540	560	580	600
		実績値		535	547	508	
		達成率		99.07	97.68	87.59	
	②	目標値					
		実績値					
達成率							
③	目標値						
	実績値						
	達成率						

財源	年 度		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	(9) 予算 (千円)	事業費	7,605	6,289	5,910	2,612
		人件費	3,344	3,344	3,344	3,344
		合 計	10,949	9,633	9,254	5,956
	(10) 実績値 (千円)	事業費	7,605	6,289	5,910	
		人件費	3,344	3,344	3,344	
合 計		10,949	9,633	9,254		

**施策を構成する事務事業**

事務事業名	市民農園維持管理事業				課名	農政課	
指標	市民農園利用区画数				政策・経常	□政策 ■経常 □なし	
現況値	113	目標値	120	単位	区画	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値		達成率				予算額	1,562
事務事業の施策への貢献度	○高い ○普通 ○低い			評価	実績値		
事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)							

事務事業名	農家開設型ふれあい農園事業				課名	農政課	
指標	農園利用者数				政策・経常	□政策 ■経常 □なし	
現況値	550	目標値	560	単位	人	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値		達成率				予算額	1,050
事務事業の施策への貢献度	○高い ○普通 ○低い			評価	実績値		
事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)							

## 2. 施策のチェック (DO+CHECK)

施策チェック項目	①節の目的達成に貢献しているか(施策が効果的な手段になっているか)
	②社会状況、環境変化や市民ニーズに適合しているか(施策展開の見直しや新たな施策の展開など)
	③施策目標の設定は妥当か
	④施策を推進するために有効な事業を実施しているか
	⑤市民との協働は考えられないか
	⑥事業への財源配分は適切か
	⑦事業への人員配置は適切か

事前評価	
施策主管課長	施策主管部長
農家開設型ふれあい体験農園を市民に利用してもらうとともに、農業まつりなどのイベントを積極的に開催することで、消費者・市民と農家がふれあい、交流できる場を提供していくことが必要である。	我孫子市の農業は単なる農産物の生産機能だけでなく、環境その他について市民にとっての多面的機能を有しており、大切にしていかなければならない市全体としての財産である。こうしたことは農業とのふれあいや交流を通じて、市民全体に理解されていくものであることから、積極的にふれあいや交流の場を設けていくことが重要である。
行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向



事後評価	
施策主管課長	施策主管部長
改善検討	○要 ○不要
施策展開の改善点と展開方向	



2次評価	
行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向

施策評価表（平成31年度）

1. 施策評価を行うための基本情報							
施策内容	(1) 施策名	手賀沼沿い農地の保全活用と農業者支援	施策コード	22203	施策主管部課	環境経済部 農政課	
	(2) 上位の政策 (基本計画の節)	地域と連携した農業の育成			関係課		
	(3) 節の目的	生産者と消費者がお互いに信頼し協力し合うことで、品質と安全性の高い地元農産物が地元を中心に消費される農業を確立します。					
	(4) 施策の目的・展開方向	手賀沼沿いの根戸新田地区、高野山新田・我孫子新田地区・岡発戸新田地区の農地について、観光振興施策や環境啓発施策、農業拠点施設におけるさまざまな事業との連携による活用を図るとともに、農地を耕作する農業者への支援を行い、手賀沼や斜面林等と一体となった豊かな自然環境を保全していきます。					
	(5) 施策の目標	いつまでに	令和 3年度				
		何（誰）を対象に	根戸新田地区、高野山新田・我孫子新田地区・岡発戸新田地区の農地				
どういう状態に		保全・活用が図られている					
(6) 施策実施上の課題と対応	手賀沼沿いの根戸新田地区、高野山新田・我孫子新田地区・岡発戸新田地区の農地については、手賀沼や斜面林と一体となった豊かな自然環境を保つ上で重要な役割を担っており、当該農地の保全を行っていくためには、その農地を耕作する農業者への支援を行っていくことが必要である。						
施策指標	(7) 指標	指標の設定理由					
	① 手賀沼沿い農地の保全・活用面積	事業の効果が明確に計測できる					
	(8) 指標の目標値と実績値	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
	①	目標値	ha	33	34	30.2	30.7
		実績値		29.5	30.1	0	
		達成率		89.39	88.53	0.00	
	②	目標値					
		実績値					
		達成率					
	③	目標値					
実績値							
達成率							
財源	年 度		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
	(9) 予算 (千円)	事業費	110,716	46,636	40,162	48,921	
		人件費	12,848	13,112	10,736	10,736	
		合 計	123,564	59,748	50,898	59,657	
	(10) 実績値 (千円)	事業費	110,716	46,636	40,162		
		人件費	12,848	13,112	10,736		
合 計		123,564	59,748	50,898			



**施策を構成する事務事業**

事務事業名	手賀沼沿い農地の保全活用と農業者支援				課名	農政課	
指標	手賀沼沿い農地活用計画に沿った農地活用面積				政策・経常	■政策 ■経常 □なし	
現況値	301,227	目標値	302,000	単位	m <sup>2</sup>	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値		達成率				予算額	48,921
事務事業の施策への貢献度	○高い ○普通 ○低い			評価	実績値		
事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）							

## 2. 施策のチェック (DO+CHECK)

施策チェック項目	①節の目的達成に貢献しているか(施策が効果的な手段になっているか)
	②社会状況、環境変化や市民ニーズに適合しているか(施策展開の見直しや新たな施策の展開など)
	③施策目標の設定は妥当か
	④施策を推進するために有効な事業を実施しているか
	⑤市民との協働は考えられないか
	⑥事業への財源配分は適切か
	⑦事業への人員配置は適切か

事前評価	
施策主管課長	施策主管部長
手賀沼沿い農地活用計画は、農業者が主体的に農地活用に取り組み、そこに都市住民が参画することにより農を共有し、都市と農業が共生するなかで、新たな農業形態を構築するものである。そのためには先ず、農業者が農地活用に取り組める環境を整えることが大切であり、農地活用へのきっかけや動機づくりとして事業支援と事業費支援は必要不可欠なものである。	手賀沼沿い農地活用に当たっての農業者への事業支援と事業費支援は、農業者に経済面をはじめ、事業実施に際しての安心感をもたらし、農地活用の取り組みへの動機づけや意欲の向上が見込まれることから、手賀沼沿い農地活用計画を推進する上で効果的な施策である。
行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向
➡	



事後評価	
施策主管課長	施策主管部長
改善検討	○要 ○不要
施策展開の改善点と展開方向	



2次評価	
行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向
➡	